

個人番号利用事務系における生成 AI 活用に係る
情報提供依頼書（RFI）

令和 8 年 9 月

奈良市総務部

AI・行革推進課

1. 目的

今回の情報提供依頼は、本市の個人番号利用事務系における生成 AI 活用（本格運用環境）の調達に係る調達仕様書の内容検討を目的として、情報提供をお願いするものです。

本市では、令和 7 年度より複数課による個人番号利用事務系を用いた生成 AI 活用の実証を実施しており、実証で得られた知見をもとに、本格運用に向けた基盤の在り方について広く事業者からの情報提供を求めます。なお、環境基盤は政府共通クラウド（ガバメントクラウド）内で Amazon Bedrock を利用することを前提とし、現状、本市には単独利用方式の環境（実証環境）が既に構築済みです。

2. 情報提供の範囲

情報提供を依頼する範囲は次のとおりです。

2.1 基盤・拡張性について

- (1) 環境基盤はガバメントクラウド内で Amazon Bedrock を利用する構成を前提とします。なお、本市の現行実証環境では Generative AI Use Case JP (GenU) を利用していますが、本情報提供依頼は GenU の利用を前提とするものではありません。上記前提のもと、特定の生成 AI モデル・フレームワーク (GenU 等) に限定されない構成や業務特性に適した AI サービスを併用・選択できる構成について情報提供ください。ただし、いずれのサービスもガバメントクラウド内で Amazon Bedrock を利用した閉域網内で完結する構成であることを前提とします。
- (2) 将来的に新たな生成 AI モデル・サービスが登場した際、既存基盤に更新・追加実装できる拡張性についてご提案ください。

2.2 利用方式について

- (1) ガバメントクラウドの利用方式は、単独利用方式・共同利用方式のいずれの提案も可能です。両方式のメリット・デメリットを比較のうえ、本市への推奨方式とその理由をご提示ください。共同利用方式を提案する場合は、費用逡減・機能拡張等のメリットを本市に還元する仕組み（本市要望の優先対応、他団体の知見・ノウハウの共有範囲等）について情報提供ください。

- (2) 現状、本市には単独利用方式の環境（実証環境）が既に構築済みです。提案される利用形態(単独利用方式・共同利用方式)において、本市の現行環境(実証環境)を本番環境としてそのまま活用できるか、その可否と理由についてご提案ください。活用可能な場合は、必要となる条件(改修範囲等)もあわせて情報提供ください。なお、ご判断にあたっては「4.2 構築概念図の閲覧」でご確認いただいた内容を踏まえてください。

2.3 運用・移行について

- (1) 職員自身がユースケースを追加・改修できる仕組みについて情報提供ください。
- (2) AI ユースケースの組立やプロンプトエンジニアリング等、実務面での支援が可能な情報提供ください。
- (3) 本市独自のアプリ集（業務ごとの生成 AI アプリのカタログ）の作成支援が可能な情報提供ください。
- (4) 実証中の複数課のユースケースを、円滑に本格運用へ移行できる方式・スケジュールについてご提案ください。

【実証中の参考ユースケース】

- ・ 会議録作成業務における、音声からの議事録作成
 - ・ 市民等からの相談内容の要約
 - ・ 資料の参照(RAG)を活用した、回答支援
 - ・ チャット機能を活用した報告書作成
- (5) FDE（Forward Deployed Engineer）等の伴走支援の提供可否、可能な場合はその内容（本市職員への技術移転・内製化につながる支援内容等）について情報提供ください。

2.4 セキュリティについて

- (1) プライバシーマークや ISMS（ISO/IEC27001）等、個人情報保護に係る外部機関による認証の保持状況について情報提供ください。
- (2) 提供いただくサービスがパッケージ化・ソリューション化されている場合、当該サービスの政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（ISMAP）への登録有無を明記してください。

2.5 導入実績・実施体制について

- (1) 地方自治体、または個人番号利用事務系に相当する高度なセキュリティ要件が求められる環境での導入実績があれば明記してください。特に、ガバメントクラウドにおける構築・運用実績の有無を明記してください。また、地方自治体においてガバメントクラウドの運用管理補助委託契約を締結している実績があれば、あわせて明記してください。
- (2) 構築・保守それぞれの実施体制、対応時間を明記してください。また、「4.3(4)概算見積書」の見積前提(問い合わせ対応 1 回/月、提供サービスのアップデート対応 1 回/年)を超える場合の対応方針(追加費用の有無、上限の考え方等)を明記してください。あわせて、ユースケース追加時における貴社の支援内容と、その際の費用の考え方(本市職員による追加を基本とし、貴社の支援が必要な場合を含む)についても情報提供ください。

2.6 契約・費用について

- (1) 長期継続契約（地方自治法第 234 条の 3）を前提とした料金体系（月額固定＋従量等）を提示できるか、情報提供ください。
- (2) 初期経費(構築費)およびランニング経費について、費用の内訳がわかる形でご提示ください。なお、Amazon Bedrock 等のクラウドサービス利用料は本市の AWS アカウントへ別途従量課金されるため、本見積りの対象外とします。詳細な見積前提は「4.3(4)」をご参照ください。

3. 調達スケジュール

現時点での調達スケジュール予定は次のとおりです。

日程	概要
令和 8 年 9 月	情報提供依頼（本文書）
令和 8 年 11 月	意見募集（RFC）（予定）
令和 8 年 12 月	入札公告（予定）
令和 9 年 1 月	事業者決定・構築開始（予定）
令和 9 年 1 月～3 月	個人番号利用事務系における生成 AI 活用の開始（予定）

4. 本情報提供に係る手続

4.1 質疑応答

本情報提供依頼に関する質問は、以下のとおりお願いします。

(1) 受付方法

メールにて必要事項を明記のうえ、「(様式第1号) 個人番号利用事務系における生成 AI 活用に関する質問書」を添付ファイルとして以下へご送信ください。

①メール件名「【RFI 質問】(個人番号利用事務系における生成 AI 活用) _〇〇 (事業者名)」としてください。「〇〇」の部分には貴社名を記載してください。

②送信先

6.問い合わせ先 E-mail に記載のアドレスへお送りください。

(2) 受付期限

令和8年9月11日(金) 正午まで

(3) 質問の様式

「(様式第1号) 個人番号利用事務系における生成 AI 活用に関する質問書」に記載してください。

①質問者名

商号又は名称、担当者、電話番号、メールアドレス

②質問内容

(4) 質問の回答

令和8年9月16日(水) 午後5時まで

いただいたご質問については、内容を精査した上で、個別に回答を行いますが、本市の方針が未定の事項や、確認に時間を要し早期の回答が難しい事項など、回答が困難な質問については、回答を差し控える場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4.2 構築概念図の閲覧

本市の個人番号利用事務系における生成 AI 基盤の構成について、より具体的な提案を検討いただけるよう、構築概念図の閲覧の場を設けます。情報保護の観点から、資料の配付・電子データでの提供は行わず、本市庁舎における閲覧のみとします。閲覧時の

写真撮影・複写・転記その他これらに類する行為（記録媒体等による記録を含む。）は禁止とします。

(1) 対象

本情報提供依頼に関心をお持ちの事業者（1社1回、3名まで）

(2) 閲覧時間

1社あたり30分程度

(3) 実施方法

事前申込制とします。閲覧をご希望の事業者は、「6.問い合わせ先」まで下記の資料をご提出のうえお申し込みください。内容を確認のうえ日程を調整ご案内しますが、提出内容等により閲覧をお断りする場合があります。また、閲覧にあたっては、閲覧内容を第三者に開示しない旨の誓約書をご提出いただきます。

- ・ 会社概要
- ・ 提案する機能の主旨、概要（「2.情報提供の範囲」を踏まえたもの）
- ・ 導入実績

(4) 実施期間

令和8年9月9日（水）午前9時から令和8年9月16日（水）午後5時まで（土日祝を除く）

(5) 閲覧場所

本市庁舎内（詳細な場所は、日程調整の際にご案内します）

4.3 依頼提出内容

本書内容を踏まえたうえで、下記の必要資料の提出をお願いします。様式の指定はありません。

(1) 会社概要

(2) 提案する機能の主旨、概要

提案書には、「2.情報提供の範囲」を確認のうえ特徴等を明記してください。

(3) 導入実績

地方自治体、または個人番号利用事務系に相当する高度なセキュリティ要件が求められる環境（ガバメントクラウドを含む）での導入実績があれば明記してください。また、地方自治体においてガバメントクラウドの運用管理補助委託契約を

締結している実績があれば、あわせて明記してください。

(4) 概算見積書

初期経費(構築費)およびランニング経費(運用管理補助委託に係る費用〈デジタル庁公開の要件準拠〉・ASP 保守料等)がわかるもの。下記の前提条件をもとに概算いただき、費用の内訳(構築費/運用管理補助委託費/ASP 保守料等の区分)を明記してください。なお、ランニング経費は運用開始から 36 ヶ月(3 年)分を想定期間とし、月額単価および想定期間合計額の両方を明記してください。

また、Amazon Bedrock 等のクラウドサービス利用料については、本市の AWS アカウントへ別途従量課金されるため、本見積りの対象外とします。

【見積前提】

想定ユースケース数：10～15 件程度

(令和 9 年度以降の追加を含み、年間 2 件程度のペースを想定)

生成 AI アプリに関する問い合わせ対応：1 回/月

提供サービスアップデート対応：1 回/年

運用開始：令和 9 年 1 月～3 月予定

※保守範囲には、RAG 管理およびシステムのバージョンアップ提供を含むものとします。

(5) 構築スケジュール

情報提供時点で想定される構築作業スケジュール(着手から本番稼働までの工程・所要期間の目安)を提示してください。「3.調達スケジュール」の運用開始時期(令和 9 年 1 月～3 月予定)を踏まえた実現可能性の参考とさせていただきます。

(6) 提出方法

「6.問い合わせ先」記載のメール連絡先まで情報提供資料を提出してください。

①提出期限

令和 8 年 9 月 18 日(金)午後 5 時まで

②様式

形式は定めません。任意様式にて提出してください。

5. 留意事項

本情報提供の実施にあたっては、以下の事項についてご了解・ご了承をお願いしま

す。

- (1) 本情報提供の実施に要する費用は、各事業者の負担とします。
- (2) 本情報提供の依頼は、業務に関する技術や価格等の各種情報を得ることを目的としており、契約に関する意図や意味を持つものではありません。
- (3) 本情報提供の依頼に対して、提案事業者からどのようなご提案をいただいても、それをもって将来の調達を約束するものではありません。
- (4) ご提供いただいた情報・資料については、当組織内で複写・配付・活用させていただきますが、提案事業者に断りなく他地方公共団体や他社への配付はいたしません。なお、今後の仕様書に採用する場合がありますので、その際は、ご協力をお願いします。ご提供いただいた情報・資料につきましては返却いたしません。
- (5) ご提供いただいた情報については、後日問い合わせや見積もりのお願いをさせていただく場合がございますので、ご協力をお願いします。
- (6) 本情報提供依頼を通じて知り得た情報は、本情報提供以外では使用しないでください。

6. 問い合わせ先

担 当：総務部 AI・行革推進課

所在地：〒630－8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

電子メール：ai-gyokakusuishin▲city.nara.lg.jp

※送信の際は、「▲」を「@」に読み替えてください。

電話：0742-93-3425